

第10章 西ノ原遺跡の調査

遺跡の立地と環境

西ノ原遺跡は、東武東上線ふじみ野駅の南西約300m、さかい川の谷頭部から約500m下った右岸、標高18～21mに位置する。さかい川は現在の富士見市勝瀬字茶立久保付近に湧水源を持つ伏流水で、東から西へ流れて入間川の支流新河岸川に注ぐ。かつては水量も豊富であったと言われるが、現在は下水路となっている。西ノ原遺跡とさかい川との高低差は2～3mで、武蔵野台地縁辺で一段低い部分、さかい川が侵食によって作り出した低位台地上に立地する。

周辺の遺跡は、下流に中沢前遺跡が隣接し、さらに下流域には神明後遺跡、苗間東久保遺跡、浄禅寺跡遺跡等縄文時代の集落が存在する。さかい川対岸には東

久保南遺跡と富士見市のオトウカ山があり、その下流には縄文時代中期後半集落の中沢遺跡が広がる。

本遺跡は昭和40年代頃までは武蔵野の面影を残す農村地帯であったが、区画整理事業とふじみ野駅の開設により、ここ数年開発の増加に伴い遺跡の破壊が進んでいる。同時に発掘調査も遺跡面積10haの約40%が調査されてきている。1971年以来2013年12月現在で158地点に及び調査で明らかになった遺跡の時期は、旧石器時代、縄文時代早期・中期・後期、平安時代、中世、近世である。特に縄文時代中期には、180軒を越す住居跡が環状集落として形成され、市内において東台遺跡と共に中期全般を通した良好な大規模集落跡であったことがわかる。

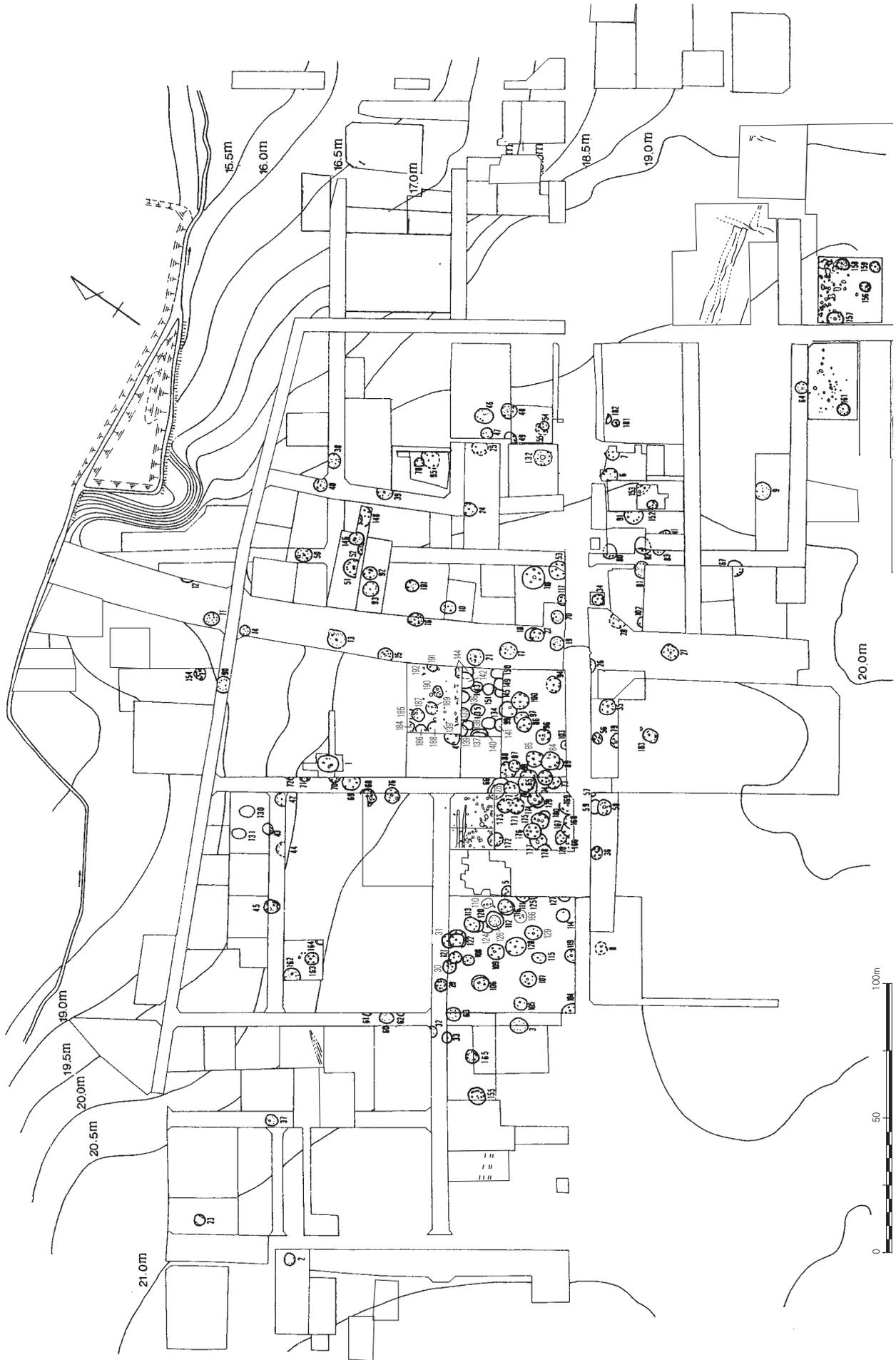


第48図 西ノ原遺跡の地形と調査区(1/4,000)

第 31 表 西ノ原遺跡調査一覧表

地点	所在地	調査期間 ()は試掘調査	面積 (㎡)	調査原因	確認された遺構と遺物	所収報告書
1		1971			住居跡 1、土坑 3、集石土坑 1	町資
2	西ノ原 83	1978.12.6 ~ 12.26	270	宅地造成	住居跡 1、溝 2、旧石器、縄文時代土器	1979「西ノ原遺跡」
3		1979.3		宅地造成	土器片のみ出土	
4	西ノ原 125-1	1979.7.2 ~ 7.9	668	宅地造成	遺構なし、縄文中期土器	東
5		1979.8.1 ~ 8.14		町史編纂事業	住居跡 1、土坑 1、早期炉穴 2、縄文中期土器	大井町史料 7集
6	西ノ原 170-2	1980.6.19 ~ 6.27	450	宅地造成	土坑 2、柱穴 2、堀之内 式土器	東
7	西ノ原 96-1	1980.10.1 ~ 10.29	563	宅地造成	旧石器群 2、縄文土坑 1	東
8	西ノ原 95-2.3	1980.10.30 ~ 11.14	661	宅地造成	縄文集石土坑 2、土坑 1、溝 2、縄文中期土器	東
9	西ノ原 93-198-1	1981.6.1 ~ 6.23	600		柱穴 6、溝 2、石器、土器	東
10	西ノ原 180-2	1981.11.4 ~ 11.13	400	個人住宅	柱穴 11	東
11	西ノ原 143-4	1983.5.23 ~ 5.27	198	宅地造成	縄文土坑 1、縄文中期土器	東
12	西ノ原 123-3	1983.7.6 ~ 8.11	330		縄文中期住居跡 2、縄文土坑 39	東
13	西ノ原 114-6	1983.9.13 ~ 10.18	350		縄文中期住居跡 1、縄文土坑 56、集石 1、溝 1	東
14	西ノ原 143	1983.10.24 ~ 11.7	240		縄文中期住居跡 2、縄文土坑 3、集石 1、溝 1	東
15				共同住宅	縄文土坑 2、ピット 6	東
16					遺構なし	
17	西ノ原 135-3	1985.5.13 ~ 5.22	165	宅地造成	縄文土坑 2、溝 1	東
18	西ノ原 141-2	1985.7.26 ~ 8.5	569	宅地造成	縄文中期住居 1、縄文土坑 1、ピット群	東
19	西ノ原 135-1	1986.7.8 ~ 7.21	230	住宅	縄文中期住居 1、縄文土坑 1、屋外埋裏 2	東
20	西ノ原 135-1	1986.11 ~ 1987.4	3,553	区画道路	縄文早期炉穴 4、中期住居跡 12、竪穴状遺構、屋外埋裏 2、落とし穴 5、土坑 40	調査 6 集
21	西ノ原 95-1	1986.12.11 ~ 1987.1.9	447	住宅	竪穴状遺構 1	東
22		1987	480	資材置場	縄文中期住居跡 2、縄文土坑 11、ピット 2	東
23		1987.7 ~ 8	1,024	区画道路	土坑 2	調査 6 集
24		1987			縄文中期住居 2 確認、未検出	調査 6 集
25		1988.1 ~ 2	781	区画道路	遺構なし	調査 6 集
26		1988.3 ~ 4	1,649	区画道路	旧石器群、縄文中期住居跡 3、土坑 9、ピット、屋外埋裏 1	調査 6 集
27		1988.10	942	区画道路	縄文中期住居跡 5、縄文土坑 2、炉穴 1、集石土坑 1	調査 6 集
28		1988.11		区画道路	遺構なし	調査 6 集
29		1988.12		区画道路	遺構なし	調査 6 集
30		1989.2 ~ 3		区画道路	土坑 1	調査 6 集
31	西ノ原 115-1	(1989.11.4 ~ 11.11)	21	下水管理設	遺構なし	東
32	西ノ原 122	(1989.1.10 ~ 1.19)	21	区画道路	縄文中期住居跡 1、屋外埋裏 3	東
33	西ノ原 153-2	(1989.1.10 ~ 1.19)	21	区画道路	縄文中期住居跡 1	東
34	西ノ原 171	(1989.1.24 ~ 1.31)	21	区画道路	縄文中期住居跡 1	東
35		1989.2 ~ 3		区画道路	縄文中期住居跡 1、土坑 1	調査 6 集
36		1989.3 ~ 4	4,000	区画道路	縄文中期住居跡 4、縄文土坑 5、落とし穴 2 井戸 1	調査 6 集
37		1989.5 ~ 8	200	区画道路	遺構なし	調査 6 集
38	西ノ原 142-2	1989.8.29 ~ 9.12	74	個人住宅	縄文中期住居跡 1、土坑 3	東
39	西ノ原 142-2	1989.8.29 ~ 9.12	94	個人住宅	土坑 2、溝 2	東
40		1989.9.18 ~ 10.16、1989.10.19 ~ 11.4	980	消防訓練塔	縄文中期住居跡 4、土坑 4、集石土坑 1、ピット 28	東
41		1989.9 ~ 10	476	区画道路	縄文中期住居跡 4、土坑 1	調査 6 集
42		1991.12 ~ 1992.7		区画道路	屋外埋裏 2、土坑 19	調査 6 集
43	苗間 153-3	1990.6.26 ~ 7.9	272	個人住宅	縄文中期住居跡 4、土坑 3	東
44		1990.6 ~ 8		区画道路	屋外埋裏、炉穴 3、落とし穴 2、土坑 16、集石土坑 1	調査 6 集
45		1991.2	3,224	区画道路	遺構なし	調査 6 集
46	苗間 83-2	(1991.4.9 ~ 4.10)	199	個人住宅	遺構なし、土器片のみ	町
47	苗間 136-2	1991.7.15 ~ 7.26	141	個人住宅	遺構なし、石蔵、土器片のみ	町
48		1991.9 ~ 10		区画道路	縄文中期住居跡、土坑 3	調査 6 集
49		1991.12 ~ 1992.1	2,610	区画道路	縄文中期住居跡 12、集石土坑 1、土坑 8	調査 6 集
50		1991.11 ~ 12		区画道路	縄文中期住居跡 15、屋外埋裏 1、土坑 3	調査 6 集
51	苗間 153-2、うれし野 2-1-18	(1991.2.4 ~ 2.12)	1,190	モデルルーム・店舗	縄文中期住居跡 2、掘立柱跡、土坑 2、ピット 5	町・市 2
52	苗間 122	(1991.2.10 ~ 2.20)、1992.4.14 ~ 9.7、1993.3.10	984	ガソリンスタンド	縄文中期住居跡 14、集石土坑 7、土坑 5、屋外炉 1、ピット 19	調査 5 集、町 1
53	西ノ原 133-2	1992.6	261	分譲住宅	集石土坑 1、土坑 1	調査 6 集
54		1992.5 ~ 7		区画道路	遺構なし	調査 6 集
55	西ノ原 135-5 他	1992.5.21 ~ 6.23	241	駐車場	縄文中期住居跡 2、炉穴 5、土坑 1	調査 5 集
56	西ノ原 133-2	1992.6.23 ~ 6.26	261	分譲住宅	集石土坑 1、土坑 3、ピット 6、溝 1	町
57	西ノ原 143-3.4	1992.7.6 ~ 9.1	174	個人住宅	縄文中期住居跡 2、土坑 1	町
58	西ノ原 137-2	1992.9.8	146	個人住宅	遺構なし、縄文土器片	町
59	西ノ原 135-1	1992.10.6 ~ 11.12	494	個人住宅	縄文中期住居跡 3、炉穴 11、屋外埋裏 1、土坑 1、ピット 12	町
60	西ノ原 136-2	1992.12.10 ~ 12.25	253	個人住宅	縄文中期住居跡 2、炉穴 4、土坑 1、ピット 34、落とし穴 1	町
61	西ノ原	1993.2	2,240	区画整理	早期竪穴状遺構 1、落とし穴 3、土坑 2、炉穴	調査 6 集
62						
63	西ノ原 162-3,169	(1993.4.13 ~ 4.22)	147	共同住宅	中(近世)ピット群、遺物なし	町
64	西ノ原 94-1	(1993.4.27 ~ 4.28)	327	共同住宅	近世・近代溝、前期土器	町
65	西ノ原 145-1	(1993.6.7 ~ 6.11)、1993.6.16 ~ 7.15	615	共同住宅	縄文中期土坑 3、平安時代住居跡 1、土器器、須恵器	町
66	西ノ原 133-2	(1993.6.30 ~ 7.19)	474	共同住宅	近代溝、縄文土器	町
67	西ノ原 159-2	(1994.1.20 ~ 1.21)	308	倉庫	縄文中期土坑、ピット、近代溝	町
68	西ノ原 91-2.6	(1994.3.22 ~ 3.25)	285	店舗住宅	遺構物なし	町
69	苗間 106	(1994.4.8 ~ 4.27)、1994.5.16 ~ 10.24	1,821	店舗	縄文中期住居跡 28、土坑 6、ピット 11、溝 1	調査 13 集、町
70	苗間 136	1994.5.9 ~ 5.17	551	店舗	屋外埋裏 4、土坑 14	調査 6 集、町
71	苗間 112	(1994.6.20 ~ 7.5)	309	個人住宅	落とし穴 1	町
72	苗間 112-109	1994.11.12 ~ 11.28	321	個人住宅	縄文中期住居跡 3、土坑 2、溝 2	町
73	苗間 92-1	(1994.3.27 ~ 3.29)	274	個人住宅	遺構物なし	町
74	苗間 163	(1994.4.21 ~ 5.13)	169	事務所	ピット 6	町
75	苗間 122	(1995.5.16 ~ 5.23)、1995.6.2 ~ 9.23	379	事務所	縄文中期住居跡 17、集石土坑 1、土坑 4、集石 2、ピット 9、溝 1	調査 13 集、町
76	苗間 151-2 他	(1995.4.20 ~ 4.27)	468	倉庫	ピット 1、溝 1	町
77	苗間 143-2	(1995.5.24 ~ 5.25)、1995.6.1 ~ 7.28	347	店舗	縄文中期住居跡 1、土坑 18、溝 4、ピット 58	調査 13 集、町
78	苗間 22-3-2	(1995.6.28 ~ 8.8)	45	貯水槽	縄文中期住居跡 3	町
79	苗間 162-2 他	(1995.6.29 ~ 7.24)	135	個人住宅	遺構物なし	町
80	苗間 83-2	(1995.7.19 ~ 7.25)	319	駐車場	遺構物なし	町
81	苗間 169	(1995.8.2 ~ 8.7)	223	店舗付住宅	溝 1、遺物なし	町
82	苗間 168	(1995.8.1 ~ 8.5)	249	事務所	遺構物なし	町
83	苗間 136-2	1995.8.23 ~ 10.21	190	個人住宅	縄文中期住居跡 2、集石土坑 2、土坑 2、ピット 22	町
84	苗間 108,109	(1995.11.30 ~ 12.9)	135	個人住宅	土坑 1、ピット 5	町

地点	所在地	調査期間 ()は試掘調査	面積 (㎡)	調査原因	確認された遺構と遺物	所収報告書
85	苗間 181-3	(1996.1.9 ~ 1.26)	654	パチンコ店	遺構物なし	町
86	苗間 113-2,93-1	(1996.4.19)、1996.4.22 ~ 5.15	698	個人住宅	土坑 6、ピット 26、溝 2	町
87	苗間 182-1	(1996.6.14 ~ 6.17)	344	学習塾	遺構物なし	町
88	苗間西ノ原 182-3,189-2,202-1	(1996.7.16 ~ 22、1997.1.24)、1996.8.1 ~ 30	745	共同住宅	土坑 3、ピット 29、欄列 1、落とし穴 1、銭	調査 13 集、町
89	苗間西ノ原 112	(1996.7.17 ~ 7.18)	143	個人住宅	溝、土器片のみ	町
90	苗間西ノ原 142-2	(1996.7.3)、1996.8.7 ~ 8.30	177	個人住宅	縄文中期住居跡 2、炉穴 2、土坑 1、ピット 9	町
91	苗間 169	(1996.8.1 ~ 8.5)	477	店舗	遺構物なし	町
92	苗間 192-2	(1996.10.23 ~ 10.28)	684	店共用住宅	遺構物なし	町
93	苗間 315	(1996.10.22 ~ 10.23)	141	分譲住宅	遺構物なし、土器片のみ	町
94	苗間 145-2	(1996.11 ~ 11.12)	165	個人住宅	遺構物なし、土器片のみ	町
95	苗間 154-1	(1996.11.14 ~ 11.19)	283	商業ビル	炉 1	町
96	苗間 441	(1996.12.17 ~ 12.20)、1997.1.9 ~ 1.14	333	個人住宅	縄文中期住居跡 2、炉穴 2、土坑 1、ピット 3	町
97	苗間 97-2	(1996.12.19 ~ 12.20)	141	分譲住宅	遺構物なし	町
98	苗間 171-2	(1997.1.6)	206	個人住宅	盛土保存	町
99	苗間 97-1	(1997.1.20 ~ 1.24)	396	個人住宅	土坑 1、落とし穴 1、ピット 12、溝 1	町
100	苗間 150-2	(1997.4.8 ~ 4.25)	447	共同住宅	土坑 2、ピット 3	町
101	苗間 183-1.3	(1997.7.22 ~ 7.25)	187	モデールハウス	遺構物なし	町
102	大井苗間 22 街区 6 画地	(1997.10.9 ~ 10.20)	179	個人住宅	ピット 2、溝 2	町
103						
104	苗間 22 街区 2 画地	(1997.10.6 ~ 10.8)	223	個人住宅	焼土、溝 2	町
105	苗間 125-2,126-2	(1998.1.13 ~ 2.12)	565	共同住宅	縄文中期住居跡 1、炉穴 1、溝 9	町
106	苗間 112	(1998.1.28 ~ 2.4)	135	個人住宅	ピット 1	町
107	苗間 112	(1998.2.9 ~ 2.13)	135	個人住宅	ピット 4、溝 1	町
108	苗間 91-1,92-1,99-1 の各一部	(1998.3.3)、1998.3.4 ~ 3.17	413	個人住宅	縄文住居跡 1、土坑 1、近世溝 3	町
109	苗間 83-4,429	(1998.3.11 ~ 3.18)	429	店舗付共同住宅	遺構物なし	町
110	苗間 146-2	(1998.4.20 ~ 5.6)	385	郵便局	落とし穴 1、集石 1、礎群 1	町
111	大井苗間 23 街区 9 画地	(1998.10.23 ~ 10.27)	354	個人住宅	ピット 1、近世の溝 1、遺跡 1	町
112	大井苗間 23 街区 9 画地	(1999.2.9)	144	個人住宅	近世の溝のみ	町
113	大井苗間 57.58 街区	(1999.4.5 ~ 12.14)、2000.1.6 ~ 3.13	2,817	店舗	旧石器時代のユニット、縄文中期住居跡 6、炉穴 2、土坑、ピット、近世溝 2	町
114	西ノ原 194-1	(1999.8.4 ~ 8.12)	676	駐車場	落とし穴 1、ピット 2	町
115	大井苗間 52 街区 3 画地	(1999.9.27 ~ 9.29)	135	事務所	遺構物なし	町
116	大井苗間 59 街区 11 画地	(1999.12.2 ~ 12.3)	119	個人住宅	遺構物なし	町
117	大井苗間 199-2	(1999.12.2 ~ 12.4)	131	店舗併用住宅	遺構物なし	町
118	大井苗間 59 街区 45 画地	(2000.4.3 ~ 4.12)	546	店舗住宅	遺構物なし、縄文中期土器片	町
119	大井苗間 18 街区 4 画地	(2000.11.3)	221	倉庫	縄文中期住居跡 3、土坑 1、近世溝 1	町
120	大井苗間 24 街区 4 画地	(2001.5.7 ~ 5.15)	1,120	共同住宅	遺構物なし、縄文中期土器片	町
121	旭 1-15	2002.2.7 ~ 3.8	803	個人住宅	縄文中期住居跡 2、土坑 2、ピット 35、近世溝 4	町
122	大井苗間 14 街区 8 画地	(2002.3.9 ~ 3.19)、2002.6.21 ~ 7.22	593	共同住宅	縄文中期住居跡 4、溝 3	町
123	大井苗間 19 街区 10 画地	(2002.9.3 ~ 9.9)	252	共同住宅	根切溝のみ	町
124	苗間 137-2	(2002.10.2 ~ 10.6)、2002.10.8 ~ 10.11	524	個人住宅	縄文中期住居跡 1、土坑 2、溝 2	町
125	旭 1-8-2	(2003.2.14 ~ 2.19)	182	個人住宅	ピット 5	町
126	旭 1-13-6・7	(2004.2.23 ~ 2.25)	153	個人住宅	遺構物なし	町
127	旭 1-13-4・19	(2004.5.24 ~ 5.25)	327	個人住宅	土坑 1	町
128	旭 1-16-9・10	(2004.6.14 ~ 7.15)、2004.7.16 ~ 9.29	614	店舗	縄文中期住居跡 17、集石 5、土坑 10、ピット 17	町
129	旭 1-11-5	(2004.9.30 ~ 10.7)	235	共同住宅	縄文中期住居跡 1	町
130	旭 1-5-8	(2004.10.14 ~ 10.15)	116	個人住宅	遺構物なし	町
131	旭 1-5-13	(2004.10.22)	97	店舗付個人住宅	遺構物なし	町
132	苗間 1-15-17	(2005.7.28 ~ 8.2)、2005.8.3 ~ 8.11	272	店舗併用共同住宅	縄文中期住居跡 3、炉穴 7、土坑 1	調査 18 集、市 2
133	旭 1-8-8	(2005.10.11 ~ 10.12)	176	個人住宅	遺構物なし	市 2
134	旭 1-13-8	(2005.10.6 ~ 10.11)	348	店舗	遺跡 1	市 2
135	うれし野 1-5-2	(2006.3.14 ~ 4.28)、2006.5.29 ~ 6.19、2007.11.5 ~ 12)	3,341	店舗併用共同住宅	縄文中期住居跡 1、炉穴 1、ピット 3	市 3
136	苗間 1-13-22.23	(2006.6.23 ~ 24)	630	学生寮	遺構なし、縄文土器片	市 3
137	うれし野 2-17-5,6,7	(2006.8.3 ~ 7)	861	共同住宅	溝 2、縄文土器片	市 3
138	旭 1-4-7-8	(2006.11.21 ~ 22)	247	個人住宅	遺構物なし	市 3
139	うれし野 1-4-4,5,6	(2007.2.1)	474	共同住宅	遺構物なし	市 3
140	旭 1-16-14 の一部	(2007.5.7 ~ 10)	487	学習塾	遺構物なし	市 4
141	市沢 1-8-8	(2007.5.8 ~ 9)	735	店舗兼事務所	土坑 1、ピット 1	市 4
142	うれし野 1-6-2	(2008.4.4 ~ 4.7)	296	寄宿舍 (24 戸)	遺構物なし	市 6
143	うれし野 2-17-3	(2009.3.23)	287	寄宿舍 (25 戸)	遺構物なし	市 6
144						



第49図 西ノ原遺跡遺構分布図(1/2,000)

第 32 表 西ノ原遺跡住居跡一覧表

住居番号	調査率	平面形 ()は推定	規模	炉		煙突	竈	壁溝	備考	時期	文献
				地床	石置						
1	完掘	楕円形	456 x 398						床直上土器	E 古	資
2	完掘	不整形	400 x 400							A a	調 6 集
3	完掘	楕円形	634 x 530							E 新	調 6 集
4	75%	楕円形	540 x 485						111号と複合	E 新	調 6 集
5	60%	楕円形	不明						111号に切られる	E 新	東
6	70%	(楕円形)	520 x ?							E 新	東
7	80%	(楕円形)	440 x 430							E 新	東
8	掘乱	不明	削平						石置	E	
9	90%	(不整形)	(540)							E	東
10	95%	楕円形	460 x 415						建替	E 古	訂
11	完掘	楕円形	550 x 497						土製品・浮子	E 新	調 6 集
12	30%	(円形)	(440) x ?						下層土器	E 新	調 6 集
13	完掘	円形	630 x 660						炉西埋設	E 古	調 6 集
14	完掘	楕円形	(430 x 350)							E 古	調 6 集
15	80%	(円形)	543 x ?							E 古	調 6 集
16	完掘	楕円形	548 x 516						竈	E 古	調 6 集
17	完掘	楕円形	665 x 590						複元 26 個体	E 新	調 6 集
18	完掘	楕円形	420 x 353						(脚)	E 新	調 6 集
19	完掘	円形	515 x 488							E 中	調 6 集
20	完掘	楕円形	500 x 450						有効残付完形・複元 15 個体	E 新	調 6 集
21	完掘	不整形	615 x 635						建 替	E 新	調 6 集
22	完掘	楕円形	550 x 450						床直上土器・人面	E 新	調 6 集
23	完掘	楕円形	425 x 370							E 古	東
24	85%	(円形)	不明						工事中・調査	E 古	東
25	85%	楕円形	床部削平						工事中・調査	E 新	東
26	30%	(円形)	? x (430)							E 古	調 6 集
27	完掘	楕円形	570 x 460						掘付台石・竈	E 新	調 6 集
28	65%	円形	床部削平							E 中	調 6 集
29	完掘	円形	460 x 420							E	調 6 集
30	80%	楕円形	405 x 403						121号と複合	E	調 6 集
31	完掘	円形	半掘						122号と複合	E	調 6 集
32	50%	(不整形)	(380) x 350							E 新	調 6 集
33	完掘	楕円形	? x (340)						2 回掘	E 新	訂
34	完掘	楕円形	580 x 490						建 替	E 中	調 6 集
35	完掘	楕円形	605 x 550						竈・石置	E 中	調 6 集
36	完掘	楕円形	560 x 530							E 新	調 6 集
37	完掘	楕円形	440 x 390						柱穴内土器	E 新	調 6 集
38	90%	楕円形	530 x 524							E 新	調 6 集
39	70%	円形	(610) x ?							E 新	調 6 集
40	95%	楕円形	420 x 380							E 古	調 6 集
41	20%	(楕円形)	一部のみ調査							E 新	訂
42	60%	楕円形	610 x 510							E 新	調 6 集
43	完掘	円形	506 x 470						床大部分掘乱	不明	調 6 集
44	50%	楕円形	(約 500) x ?							E 新	調 6 集
45	完掘	楕円形	560 x 530						竈	E 新	調 6 集
46	完掘	楕円形	600 x 496							E	東
47	98%	円形	約 460 x 約 450						有孔鏝付・硬玉大珠	E 新	東
48	完掘	円形	550 x 560							E 新	東
49	75%	楕円形	半掘 x 740							E	東
50	完掘	円形	530 x 約 500							E	調 6 集
51	80%	大部分未掘	540 x 630							E 新	調 13 集
52	60%	大部分未掘	460 x ?							E 新	調 13 集
53	90%	大部分未掘	690 x 560						建替	E 古	調 6 集
54	完掘	円形	335 x 355						55号と複合	E	東
55	掘乱	不明	690 x ?						54号と複合	E	東
56	完掘	楕円形	600 x 496						床直上土器	E 新	調 6 集
57	35%	不明	? x 約 500							E 新	調 6 集
58	完掘	円形	550 x 560						柱穴内土器	E 新	調 6 集
59	40%	楕円形	半掘 x 740						58号と複合	E 新	調 6 集
60	85%	楕円形	590 x 540						複元 27 個体・石器 36	調未 - E	調 6 集
61	20%	大部分未掘	420 x ?							E 古	調 6 集
62	20%	大部分未掘	不明							E 新	調 6 集
63	完掘	楕円形	550 x 492						異系土器	E 新	調 6 集
64	完掘	不整形	418 x 420							E	調 6 集
65	完掘	円形	550 x 565						3 回掘	E	調 6 集
66	90%	楕円形	670 x 570						竈・土器 77・75号と複合	E	調 6 集
67	75%	楕円形	670 x 620						土建・建替有	E 古	訂
68	75%	円形	625 x 610						3 回掘	E 中	訂
69	80%	円形	618 x ?						竈利式多い	E 新	調 6 集
70	30%	東半未掘	468 x ?						床直上土器	E 新	調 6 集
71	20%	円形	420 x ?						石置	E 古	調 6 集
72	15%	楕円形	不明							E 古	調 6 集
73	80%	楕円形?	570 x 440						大磨製石斧・磨台	E 新	調 6 集
74	95%	楕円形	520 x 410						竈利式 98号と複合	E 新	調 6 集
75	80%	楕円形	(600) x (600)						三土器・86・77号と複合	E 古	調 6 集
76	完掘	円形	512 x 545						3 回掘	E 中	訂
77	80%	楕円形	(550) x (550)						石碑・石置 75号と複合	E 新	調 6 集
78	完掘	楕円形	402 x 352							E	訂
79	55%	南半未掘	? x 570						炉上土器	E 新	調 6 集
80	80%	東半未掘	422 x 460							E 新	調 6 集
81	65%	円形	588 x 未掘						竈利式	E 新	調 6 集
82	70%	楕円形	(560 - 570)							E 中	調 6 集
83	45%	円形	364 x ?							E 古	調 6 集
84	完掘	楕円形	732 x 674						複合・小形磨製石斧	E 新	調 5 集
85	完掘	楕円形	620 x 598						84号と複合	E 新	調 5 集
86	完掘	楕円形	520 x 490						97号と複合	E 新	調 5 集
87	完掘	円形	354 x 374						88号と複合	E	調 5 集
88	85%	楕円形	640 x 559						複合・復原 31 個体	E 古	調 5 集
89	完掘	円形?	420 x (390)						85号と複合	E 新	調 5 集
90	70%	楕円形	? x 560							E 新	調 6 集
91	80%	楕円形	746 x ?							E 新	訂
92	完掘	楕円形	508 x 422							E	調 5 集
93	完掘	楕円形	580 x 490						建 替	E	調 5 集
94	70%	円形	不明						床掘乱	E	調 5 集
95	完掘	(円形)	(600 x 500)							E	訂

住居番号	調査率	平面形 ()は推定	規模	炉		煙突	竈	壁溝	備考	時期	文献
				地床	石置						
96	完掘	楕円形	(560 x 580)						小形磨製石斧	E	調 5 集
97	完掘	楕円形	602 x 505						86号と複合	E 古	調 5 集
98	60%	楕円形	472 x (234)						74号と複合	E 古	調 5 集
99	完掘	不明	? x 402						100号と複合	E 新	調 5・13 集
100	完掘	楕円形	614 x 644						伏	E 新	調 5 集
101	完掘	円形	414 x 420						有	E 新	訂
102	40%	円形	? x 376							E	訂
103	55%	(楕円形)	? x 380							E 古	調 5 集
104	90%	(楕円形)	(524 x 449)						有	E	調 13 集
105	完掘	円形	405 x 420						有	E 新	調 13 集
106	完掘	円形	560 x 520						有	E 新	調 13 集
107	完掘	円形	520 x 510						有	E 新	調 13 集
108	完掘	円形	385 x 340							E 新	調 13 集
109	完掘	楕円形	560 x 494							E 新	調 13 集
110	完掘	不整形	418 x 370							E	調 13 集
111	30%	楕円形	不明						未 掘	E	調 13 集
112	完掘	楕円形	600 x 574						有	E 新	調 13 集
113	完掘	楕円形	520 x 496						有	E 新	調 13 集
114	完掘	円形	480 x 480						有	E 古	調 13 集
115	完掘	楕円形	460 x 340							E	調 13 集
116	完掘	楕円形	540 x 498							E 古 (中群)	調 13 集
117	70%	楕円形	? x 440							E 新	調 6 集
118	完掘	楕円形	520 x 374						建 替	E 新	調 6 集
119	90%	楕円形	580 x 480						有	E 古	調 13 集
120	完掘	円形	392 x 400							E 古	調 13 集
121	完掘	(円形)	380 x 390							E	調 13 集
122	完掘	楕円形	460 x 340						有	E	調 13 集
123											
124	完掘	円形?	418 x 420							E 新	調 13 集
125	10%	不明	不明						未 掘	E	調 13 集
126	完掘	不明	560 x 565						有	E 新	調 13 集
127	10%	不明	645 x ?						未 掘	E	調 13 集
128	完掘	楕円形	(610 x 580)							E	調 13 集
129	完掘	不明	618 x ?							E	調 13 集
130	完掘	円形	542 x 465							E 古	訂
131	完掘	楕円形	560 x 442							E 新	訂
132	完掘	楕円形	590 x 580						有	E	調 13 集
133	60%	楕円形	? x 460						有	E	調 13 集
134	完掘	楕円形	630 x 530						有	E 新	調 13 集
135	完掘	楕円形	540 x 460							E	調 13 集
136	70%	楕円形	? x 610						有	E	調 13 集
137	20%	不明	x ?						有	E	調 13 集
138	完掘	楕円形	450 x 360						有	E	調 13 集
139	55%	不明	(546) x 不明							E	調 13 集
140	40%	楕円形	(762) x 不明							E	調 13 集
141	55%	不明	528 x 不明							E	調 13 集
142	50%	不明	不明							E	調 13 集
143	完掘	楕円形	479 x 421						建替	E	調 13 集
144	55%	不明	不明						有	E	調 13 集
145											

力による表面精査を行った。調査の結果、近世以降の溝2本を検出した。遺構確認面までの深さは約40cmであるが、溝より南側は1m近い深さまで天地返しされていた。旧石器時代の確認調査は行っていない。写真撮影・全測図作成等記録保存を行ったうえ埋め戻し、調査を終了した。

(2) 遺構と遺物

溝

調査区中央で東西方向の溝を検出した。天地返しされた後に掘削された溝で、北側から南側の溝へ2～3回掘り直されている。全体の上幅は2.8～4m、単体の溝幅は0.7～1.6m程度、表土からの深さは70cmほどである。近世陶磁器が出土する。近世以降の土地境の溝である。

溝出土遺物

1は縄文時代中期の浅鉢口縁部。2は瀬戸・美濃産の太白手染付陶器皿。蛇ノ目凹形高台。19世紀後半。遺構外出土遺物

3はリング状の鉄製品。径26.6mm幅、8.4mm、厚さ2.7mm。4は鉄釘。

西ノ原遺跡第147・148地点

(1) 調査の概要

調査は両地点とも個人住宅建設に伴うもので、原因者より「埋蔵文化財事前協議書」が2010年11月18日付けでふじみ野市教育委員会に提出された。申請地は遺跡の中央部西部に位置し周囲からは縄文時代中期の住居跡を多数検出するため、申請者と協議の結果、両地点合わせて遺構の存在を確認するために試掘調査を実施した。

試掘調査は同年12月8日から16日まで、幅約2mのトレンチを2本設定し、重機で表土除去後、人力による表面精査を行った。調査の結果、住居跡をはじめピットや土坑等多数の遺構を検出したため申請者と協議した。遺構確認面までの深さ130cm、工事は約30cm掘削であるが、地盤強化の補強杭打ち込みにより遺構の保存が困難なため、補助事業の対応で同年12月17日から翌2011年2月1日まで本調査を行った。縄文時代中期住居跡2軒、集石土坑2基、土坑4基、ピット71基、近世以降溝2条を検出した。旧石器時代の確認調査は行っていない。写真撮影・全測図作成等記録保存を行ったうえ埋め戻し、調査を終了した。

(2) 遺構と遺物

172号住居跡

【位置・形状】147地点調査区の南端に位置する。第128地点で確認した172号住居跡の北半分を検出した。本調査で172号住居跡の全体を検出したことになる。13m東に75号住居がある。

過去調査分を合わせると平面形はほぼ円形を呈する。直径は4.4×5.0m、確認面からの深さ47cmである。

【炉】住居中央部に位置した埋燵炉である。128地点との境界際まで調査したが、炉の北半分のみを検出した。土器は深鉢口縁部が正位に埋設される。炉の径は東西52cm、床面からの深さ18cm、炉体土器内側の覆土に焼土粒は多い。128地点の調査区では、床面に直径26～30cmの焼土面が広がる。

【周溝】上幅20cm前後、下幅12cm前後、床面からの深さ25cmの周溝が、住居跡西側に2.5m検出した。

【柱穴】新たに1基検出し、全体で4基になった。主柱穴と推定できる。

【時期】加曾利E 新式。

75号住居跡

【位置・形状】148地点調査区の南東端に位置する。第49地点・第128地点で確認した75号住居跡の一部を検出した。本調査で75号住居跡の全体を検出したことになる。3軒の住居跡が重複し、本住居(75号)

77号住居 66号住居跡の順に新しくなる。13m西に172号住居がある。

過去調査分を合わせると平面形はほぼ円形を呈する。直径は推定で5.6～6m、確認面からの深さ28cmである。

【炉】住居中央部やや北寄りに位置した埋燵炉である。土器は底部が欠失した深鉢である。

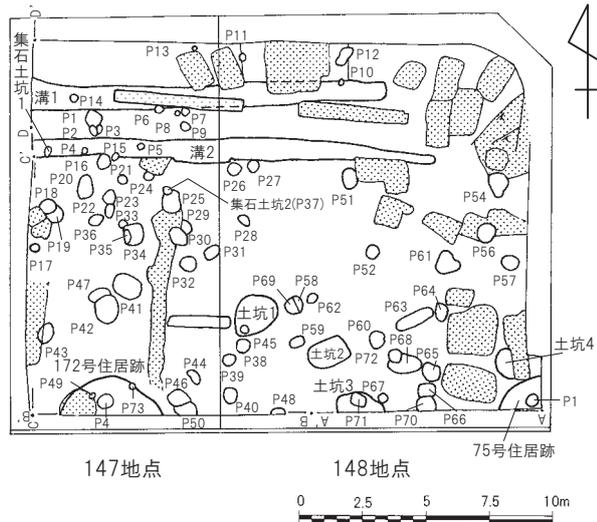
【周溝】上幅40～50cm、下幅10～20cm、床面からの深さ26cmである。

【柱穴】新たに1基検出し、全体で14基になった。主軸方向の炉を挟んだ右側に49地点の調査で検出したP2-P4-P9、左側に今回のP1と128地点のP1が並列し、対になる主柱穴と推定できる。

【時期】勝坂 式。

集石土坑

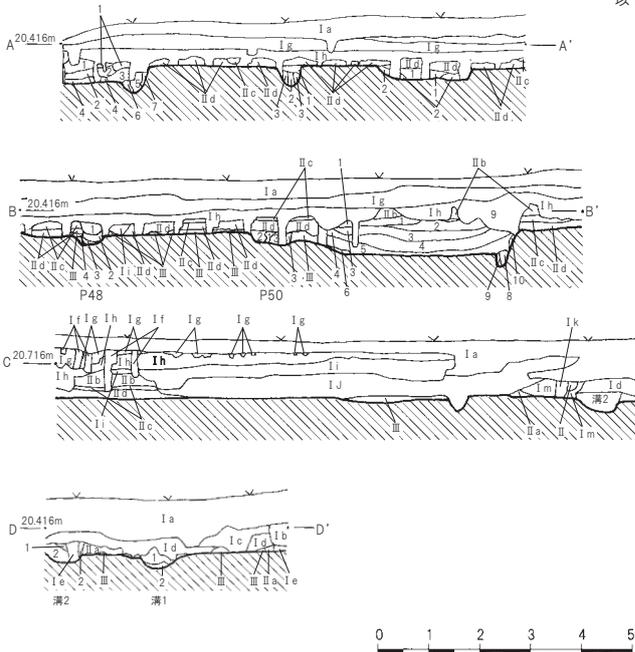
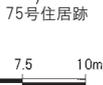
2基検出した。集石土坑1は147地点調査区西端に位置する。溝2によって壊される。加曾利E 新式の深鉢土器片が出土した。時期は出土遺物から縄文時代と思われる。



- 147地点 表土
- I a.黒褐色土 締りやや弱、ローム粒(5mm大)多く含む、ビニール含む、近年の耕作土
 - I b.黒褐色土 締り強、ロームブロック(5~10mm)多く含む、北側のブロック掘造作時の掘り込み
 - I c.黒色土 締り強、大型のロームブロック(1~8cm)やや多く含む
 - I d.黒色土 締り強、ローム粒(5mm以下)僅かに含む
 - I e.黒色土 締り強、ロームブロック(5~10mm)・ローム粒(2mm以下)やや多く含む、トレンチャー痕
 - I f.暗褐色土 締りやや弱、粘性やや弱、ロームブロック・粒(1cm以下)やや多く含む、トレンチャー痕
 - I g.暗褐色土 締り有、粘性やや弱、ロームブロック・粒(1cm以下)多く含む
 - I h.黒色土 締り強、粘性有、ロームブロック・粒(1cm以下)・炭化物やや多く含む、調査区南壁付近はロームブロック多くなる
 - I i.黒褐色土 締り強、粘性有、ロームブロック・礫(2cm以下)・炭化物やや多く含む
 - I j.暗褐色土 締り強、粘性有、ロームブロック(7cm以下)・礫(3cm以下)多く含む、ビニール含む (I i~I jは西側隣地を調査した際の埋戻し土と思われる)
 - I k.黒色土 締り強、粘性有、ロームブロック・粒(1cm以下)少し含む
 - I l.黒褐色土 締り強、粘性有、灰色味有り、ロームブロック(5mm大)少し含む
 - I m.黒褐色土 締り強、粘性有、ソフトロームブロック(5~10mm)多く含む
- 旧耕作土
- II a.黒褐色土 締り強、ロームブロック(1cm)少し、ロームの細粒(1mm以下)やソフトローム土をやや多く含む
- 遺物包含層
- II b.黒色土 締り強、粘性有、焼土(2mm以下)僅かに含む
 - II c.黒褐色土 締り強、粘性有、ローム粒・焼土(0.5mm以下)僅かに含む
 - II d.暗オリーブ褐色土 締り強、粘性有、うっすら斑状にローム土を含む、ローム粒・焼土(0.5mm以下) 僅かに含む

147地点

148地点



土坑3

- 1.暗オリーブ褐色土 締り強、粘性有、ハードロームブロック(5~15mm)少し、うっすら斑状にローム土を多く、ローム粒・炭化物(1mm以下)少し含む
 - 2.暗黄褐色土 締り強、粘性有、ロームブロック(5~30mm)少し含む
- 溝1
- 1.黒褐色土 締り強、ロームブロック(1~1.5cm)少し、ローム粒(2mm以下)やや多く含む
 - 2.黒褐色土 締り強、ロームブロック(1~4cm)やや多く、ロームの細粒(1mm以下)多く含む
- 溝2
- 1.黒色土 締り強、ローム粒(5mm以下)少し含む
 - 2.黒褐色土 締り強、ロームブロック(5~15mm)・ローム粒(3mm以下)多く含む
- ピット48(焼土含む)
- 1.黒褐色土 締り強、粘性有、焼土(2mm以下)やや多く含む
 - 2.暗褐色土 締り強、粘性有、焼土(3mm以下)やや多く含む
 - 3.暗褐色土 締り強、粘性有、ロームブロック(1cm大)多く、焼土(2mm以下)少し含む、斑状に黒褐色土含む
 - 4.暗褐色土 締り強、粘性有、ロームブロック(5~10mm)・焼土・炭化物(1mm以下)少し含む(III層下に潜り込むような堆積)

172号住居跡

- 1.黒褐色土 締り強、粘性有、ローム粒・焼土(1mm以下)少し含む
- 2.黒褐色土 締り強、粘性有、ローム粒(2mm以下)やや多く含む
- 3.黒褐色土 締り強、粘性有、ローム粒(3mm以下)やや多く含む、遺物を多く伴う、焼土・炭化物(2mm以下)僅かに含む
- 4.暗褐色土 締り強、粘性有、ローム粒(3mm以下)多く、ロームブロック(5~30mm)・炭化物(3mm以下)少し、焼土(2mm以下)僅かに含む
- 5.暗褐色土 締り強、粘性有、ローム粒(3mm以下)やや多く、ロームブロック(1~4cm)・炭化物(3mm以下)少し含む
- 6.暗オリーブ褐色土 締り強、粘性有、ロームブロック(5~20mm)やや多く、焼土・炭化物(2mm以下)少し含む
- 7.黒褐色土 締り強、粘性有、ロームブロック(1cm大)・ローム粒(5mm以下)少し含む
- 8.暗褐色土 締り強、粘性有、ローム粒(3mm以下)少し含む
- 9.暗褐色土 締り強、粘性有、ロームブロック(5~30mm)やや多く含む
- 10.暗オリーブ褐色土 締り強、粘性有、うっすら斑状にロームブロックを多く含む

172号住居跡 ピット4

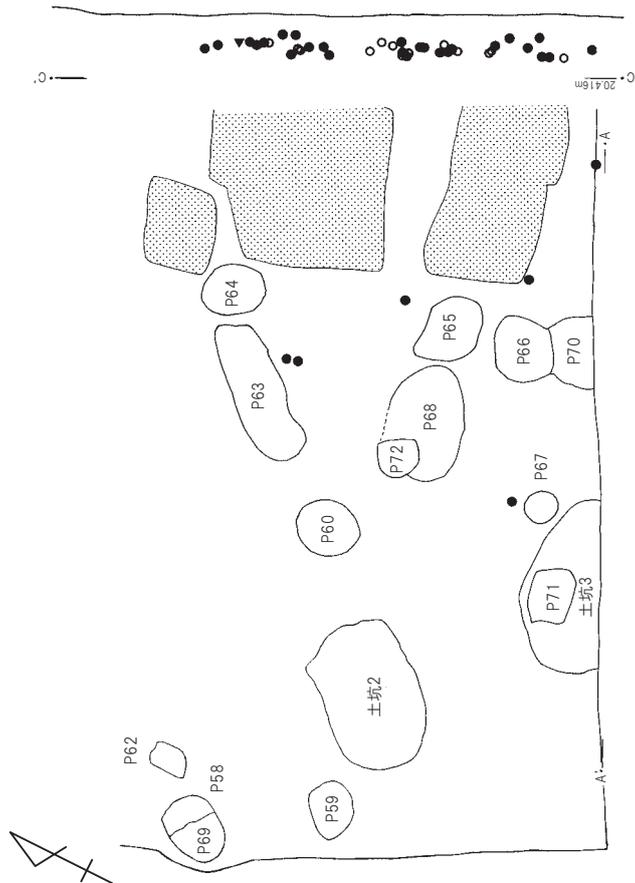
- 1.黒褐色土 締り強、粘性有、ローム粒(3mm以下)多く含む
 - 2.黒褐色土 締り強、粘性有、1層より黒色味が強い、ローム粒(3mm以下)少し含む
 - 3.暗褐色土 締り強、粘性有、ローム粒(3mm以下)多く含み色調黄色味がある
- ピット49
- 1.黒褐色土 締り強、粘性有、ローム粒(3mm以下)やや多く含む
 - 2.暗オリーブ褐色土 締り強、粘性有、ロームブロック(4cm大)少し、うっすら斑状にローム粒(5mm以下)多く含む

ピット73

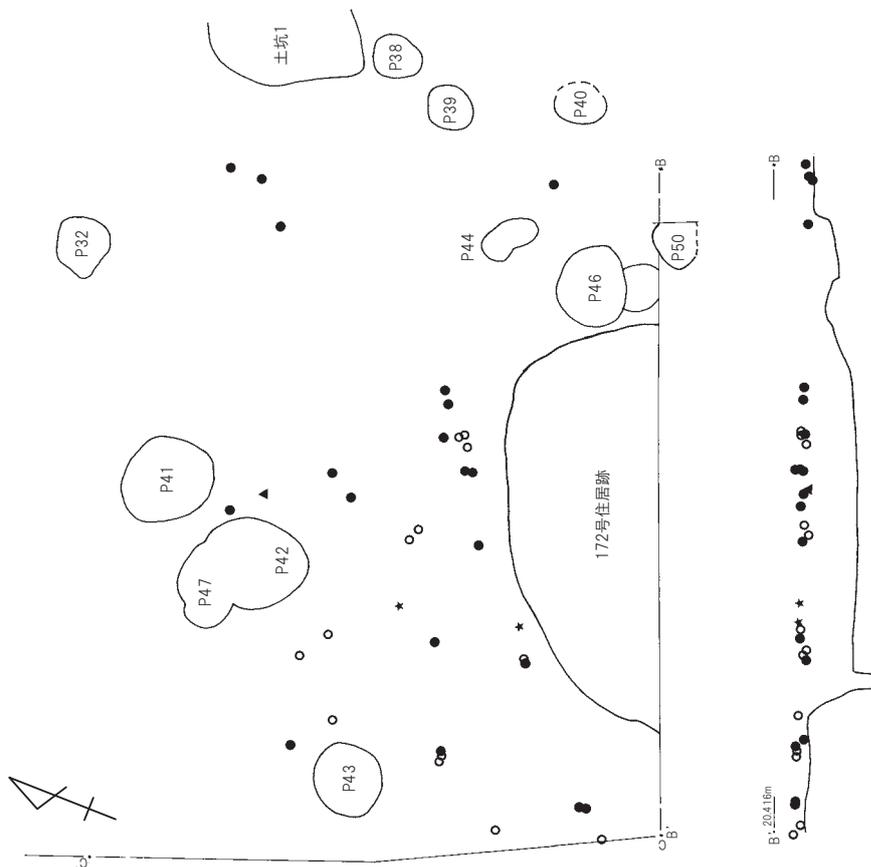
- a.暗オリーブ褐色土 締り強、粘性有、ローム粒(1mm以下)僅かに含む
- b.暗オリーブ褐色土 締り強、粘性有、うっすら斑状にローム粒(3mm以下)少し含む
- 1.黒褐色土 締り強、粘性有、ロームブロック(5~10mm)・ローム粒(2mm以下)少し含む、色調は2層より明るく、包含層の暗オリーブ褐色土に近い
- 2.黒褐色土 締り強、粘性有、ロームブロック(5~20mm)・ローム粒(2mm以下)やや多く含む
- 5.暗オリーブ褐色土 締り強、粘性有、うっすら斑状にロームブロックを多く含む

第 55 図 西ノ原遺跡第 147・148 地点遺構配置図 (1/300)、土層図 (1/150)

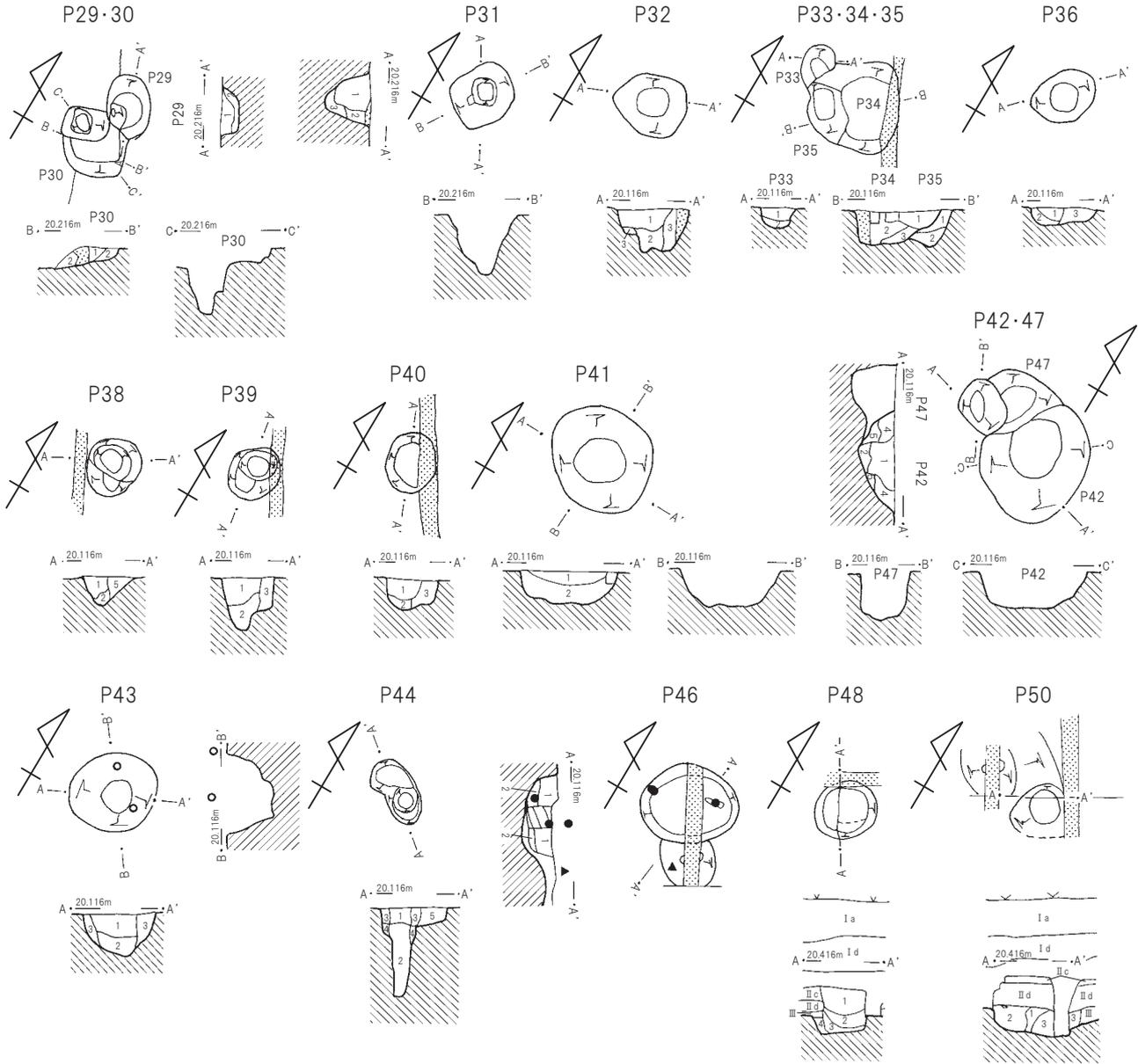
148地点



147地点



第58図 西ノ原遺跡第147・148地点遺構外遺物出土状況図(1/80)



ピット1・4・5・8・9・14・15・17・20・21・22・24・29・30・33・46・60・61・63・66・67・68

- 1. 暗オリーブ褐色土 締り強、粘性有、ローム粒(3mm以下)僅かに含む
- 2. 暗オリーブ褐色土 締り強、粘性有、色調1層より暗く、ロームブロックうっすら斑状に、ローム粒(5mm以下)少し含む

3. 暗オリーブ褐色土 締り強、粘性有、ローム土多く含み色調明るい

ピット2・6・12・16・18・23・27・28・31・36・41・42・43・50・58・72

- 1. 暗オリーブ褐色土 締り強、粘性有、ローム粒(2mm以下)僅かに含む
- 2. 暗オリーブ褐色土 締り強、粘性有、うっすら斑状にローム土を含む
- 3. 暗オリーブ褐色土 締り強、粘性有、ロームブロック(1cm)・ローム粒(3mm以下)をやや多く含む
- 4. 暗オリーブ褐色土 締り強、粘性有、ローム粒(3mm以下)を僅かに含む
- 5. 暗オリーブ褐色土 締り強、粘性有、色調4層より暗く、ロームブロックうっすら斑状に、ローム粒(5mm以下)少し含む

ピット7・10・11・13・38

- 1. 暗オリーブ褐色土 締り強、粘性有、ローム粒(2mm以下)少し含む
- 2. 暗オリーブ褐色土 締り強、粘性有、色調1層より暗く、ロームブロック(5mm)・ローム粒(3mm以下)少し含む
- 3. 暗オリーブ褐色土 締り強、粘性有、ローム粒(3mm以下)やや多く含む
- 4. 暗オリーブ褐色土 締り強、粘性有、色調3層より暗く、ローム粒(2mm以下)少し含む
- 5. 暗黄褐色土 うっすら斑状にロームブロック多く含む

ピット19・39・40・44・45・51・52・54・56・57・59・62・64・65・69・70・71・73

- 1. 黒褐色土 締り強、粘性有、ロームブロック(5~10mm)・ローム粒(2mm以下)少し含む、色調は2層より明るく、包含層の暗オリーブ褐色に近い
- 2. 黒褐色土 締り強、粘性有、ロームブロック(5~20mm)・ローム粒(2mm以下)やや多く含む、P56・71などで炭化物含む
- 2'. 黒褐色土 締り強、粘性有、2層よりロームブロック、もしくは斑状にローム土を多く含む
- 3. 暗オリーブ褐色土 締り強、粘性有、うっすら斑状にローム土、ローム粒(1mm以下)少し含む
- 4. 黒褐色土 締り強、粘性有、ロームブロック(5~10mm)多く含む
- 5. 暗オリーブ褐色土 締り強、粘性有、うっすら斑状にロームブロック多く含む

ピット25・34・35

- 1. 暗オリーブ褐色土 締り強、粘性有、ローム粒(5mm以下)・炭化物(2mm以下)少し含む
- 2. 暗オリーブ褐色土 締り強、粘性有、ロームブロック(1cm大)やや多く含む
- 3. 暗オリーブ褐色土 締り強、粘性有、ローム粒(3mm以下)僅かに含む
- 4. 暗オリーブ褐色土 締り強、粘性有、色調3層より暗く、ロームブロックうっすら斑状に、ローム粒(5mm以下)少し含む

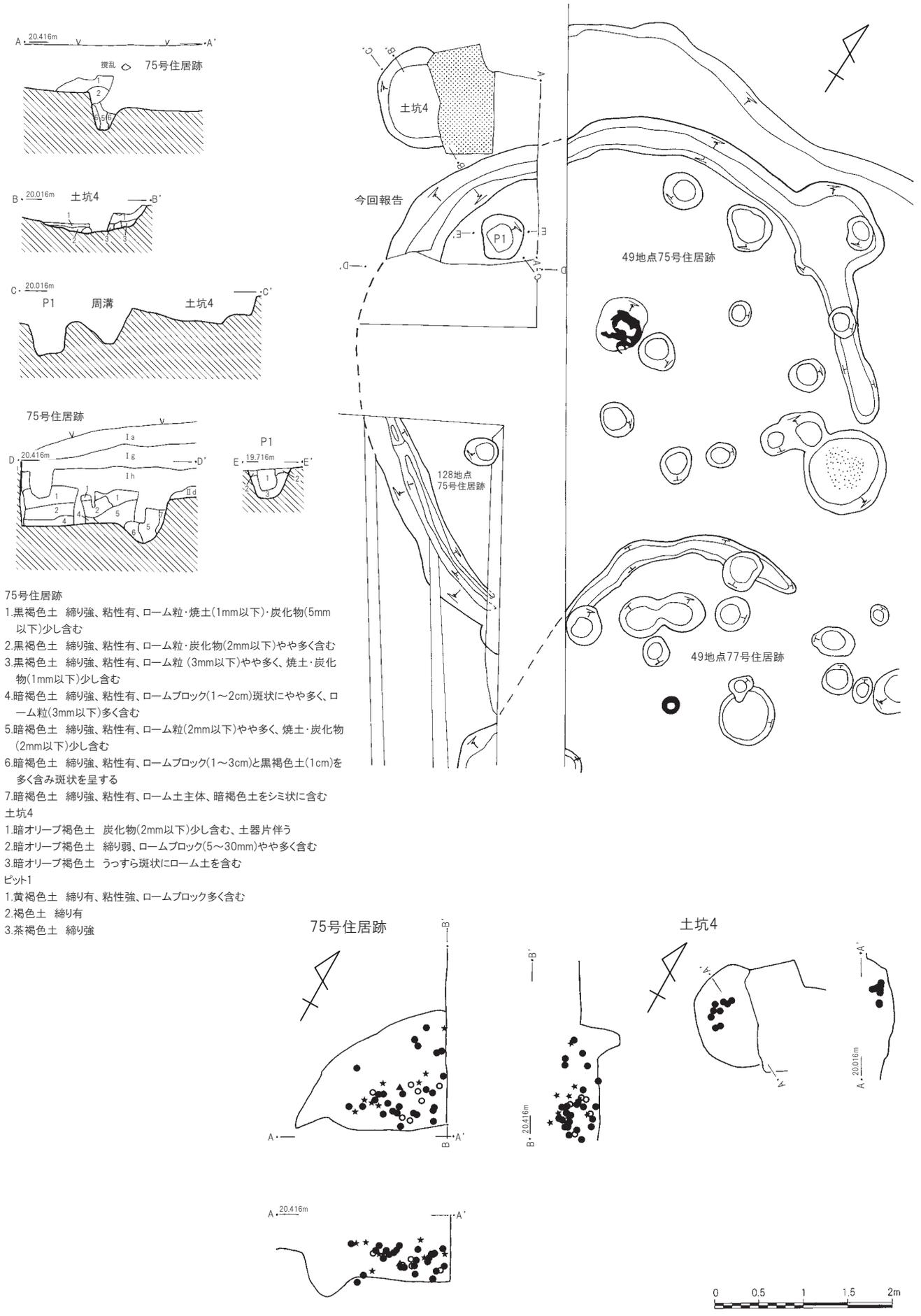
ピット26・32・37

- 1. 暗オリーブ褐色土 締り強、粘性有、炭化物(2mm以下)少し含む
- 2. 黒褐色土 締り強、粘性有、炭化物(2mm以下)・斑状のロームブロックやや多く含む
- 3. 暗オリーブ褐色土 締り強、粘性有、ローム粒(1mm以下)僅かに含む
- 4. 暗オリーブ褐色土 締り強、粘性有、ロームブロック(1cm)・ローム粒(3mm以下)やや多く含む

ピット48

- 1. 黒褐色土 締り強、粘性有、焼土(2mm以下)やや多く含む
- 2. 暗褐色土 締り強、粘性有、焼土(3mm以下)やや多く含む
- 3. 暗褐色土 締り強、粘性有、ロームブロック(1cm大)多く、焼土(2mm以下)少し、斑状に黒褐色土を含む
- 4. 暗褐色土 締り強、粘性有、ロームブロック(5~10mm)、焼土・炭化物(1mm以下)少し含む(Ⅲ層下に潜り込むような堆積)

第 60 図 西ノ原遺跡第 148 地点 ピット・溝 (1/60)



第 61 図 西ノ原遺跡第 148 地点 75 号住居跡・土坑・ピット・遺物出土状況図 (1/60)



第62図 西ノ原遺跡第148地点土坑・ピット(1/60)

集石土坑 2 は 147 地点の調査区中央に位置する。加曽利 E 式の土器片が出土した。時期は出土遺物から縄文時代と思われる。

土坑・ピット

土坑 4 基、ピット 71 基検出した。

溝

2 条検出した。いずれも東西方向の溝で、土地境に重なる。1.15 m 離れて平行する。

溝 1 は 147・148 調査区北側で 16 m 検出した。上幅 35 ~ 55 cm、下幅 15 ~ 20 cm、確認面からの深さ 11 ~ 18 cm である。

溝 2 は 147・148 調査区北側で 14 m 検出した。溝状土坑（イモビツ）に壊される。上幅 70 ~ 95 cm、下幅 30 ~ 55 cm、確認面からの深さ 13 ~ 28 cm である。

第 37 表 西ノ原遺跡第 147・148 地点 ピット一覧表 (単位 cm)

No.	平面形態	確認面	底面	深さ	備考
P1	不明	53 × (50)	(45) × 37	25.0	
P2	不明	41 × (34)	15 × 10	40.9	
P3	不明	37 × (25)	10 × 7	36.9	
P4	方形	37 × 34	11 × 10	25.8	
P5	円形	28 × 22	11 × 8	21.6	
P6	楕円形	43 × 29	18 × 10	25.3	
P7	円形	33 × 31	8 × 6	37.4	
P8	方形	30 × 25	19 × 11	18.2	
P9	円形	36 × 32	20 × 18	25.3	
P10	方形	30 × 29	15 × 13	26.1	
P11	方形	22 × 21	12 × 12	39.8	
P12	楕円形	84 × 51	17 × 14	36.2	
P13	方形	35 × 22	12 × 6	46.8	
P14	円形	34 × 30	25 × 21	26.6	
P15	方形	32 × 30	11 × 11	33.6	
P16	方形	64 × 50	30 × 24	24.0	
P17	方形	33 × 33	20 × 19	28.4	
P18	不明	57 × (55)	37 × 29	26.3	
P19	不明	60 × (46)	18 × 10	25.2	
P20	方形	86 × 70	11 × 10	42.3	
P21	円形	43 × 39	16 × 15	23.5	
P22	不明	(54) × 32	(43) × 15	31.6	
P23	不明	51 × (51)	19 × 12	42.5	
P24	方形	41 × 34	25 × 15	58.0	
P25	方形	90 × 63	52 × 45	35.4	
P26	円形	57 × 56	31 × 29	32.6	
P27	方形	42 × 37	23 × 16	22.9	
P28	方形	50 × 45	19 × 13	48.7	
P29	不明	57 × 39	8 × 3	33.6	
P30	不明	59 × 57	16 × 12	59.6	
P31	方形	57 × 49	17 × 14	55.1	
P32	方形	65 × 55	28 × 25	40.2	
P33	不明	35 × (26)	(17) × 14	19.4	
P34	不明	82 × (76)	58 × (41)	33.2	
P35	不明	(59) × (33)	27 × 17	32.5	
P36	楕円形	60 × 43	25 × 25	21.6	
P37	円形	37 × 33	23 × 18	39.3	
P38	円形	53 × 47	21 × 18	30.5	
P39	円形	50 × 45	19 × 19	53.4	
P40	円形	54 × 43	40 × 20	31.2	
P41	円形	96 × 89	47 × 41	32.4	
P42	(円形)	104 × 93	55 × 45	34.2	
P43	円形	77 × 71	29 × 29	44.1	
P44	ひょうたん形	62 × 30	15 × 13	83.2	
P45	方形	28 × 23	15 × 11	67.4	
P46	円形	75 × 74	60 × 50	26.9	
P47	方形	47 × 36	29 × 14	47.0	
P48	円形	55 × 52	40 × 40	14.9	
P49	円形	22 × 20	12 × 8	27.7	
P50	不明	53 × 50	30 × 27	23.3	
P51	楕円形	80 × 51	24 × 18	32.1	
P52	円形	53 × 48	34 × 28	40.4	
P53	欠番				
P54	ひょうたん形	101 × 70	49 × 46	42.0	
P55	欠番				
P56	方形	65 × 65	38 × 31	48.9	
P57	楕円形	76 × 48	23 × 22	43.6	
P58	不明	55 × (29)	22 × 13	32.1	
P59	方形	55 × 45	24 × 15	45.4	
P60	円形	69 × 59	52 × 34	32.2	
P61	不整形	103 × 77	75 × 51	17.6	
P62	方形	42 × 27	4 × 3	121.2	
P63	楕円形	160 × 55	11 × 7	32.9	
P64	円形	66 × 52	38 × 27	32.4	
P65	楕円形	86 × 63	23 × 23	53.7	
P66	円形	69 × 61	41 × 33	32.2	
P67	円形	40 × 35	23 × 13	25.2	
P68	楕円形	123 × 83	92 × 60	25.4	
P69	不明	55 × (43)	19 × 9	68.2	
P70	不明	80 × (42)	27 × (15)	45.2	
P71	方形	58 × 48	31 × 28	20.2	
P72	方形	43 × 41	23 × 20	25.7	
P73	方形	23 × 20	14 × 7	16.9	

第 33 表 西ノ原遺跡第 147 地点 172 号住居跡ピット一覧表 (単位 cm)

No.	平面形態	確認面	底面	深さ	備考
P1	円形	61 × 50	34 × 30	73.9	

第 34 表 西ノ原遺跡第 147 地点集石土坑一覧表 (単位 cm)

No.	平面形態	確認面	底面	深さ	備考
集石土坑 1	円形	47 × 41	4 × 4	32.9	

第 35 表 西ノ原遺跡第 148 地点 75 号住居跡ピット一覧表 (単位 cm)

No.	平面形態	確認面	底面	深さ	備考
P1	方形	50 × 46	37 × 29	40.2	

第 36 表 西ノ原遺跡第 148 地点土坑一覧表 (単位 cm)

No.	平面形態	確認面	底面	深さ	備考
土坑 1	円形	187 × 147	140 × 124	38.6	
土坑 2	楕円形	158 × 104	106 × 67	32.2	
土坑 3	不明	184 × (85)	157 × 77	32.5	
土坑 4	不明	115 × (69)	86 × (57)	33.1	

172号住居跡出土遺物

1は、1/4現存、2は3/4現存。2の不足箇所を1で補い組み合わせて炉体土器として使われたもの。1は口径29cm。Lrの撚糸文を施文した後、粘土紐で口縁部文様帯の上下の区画を貼り付け、その間にS字状文と十字状文を貼り付けたもの。2は口径37cm。地文はLrの撚糸文。粘土紐で口縁部文様帯を上下区画し、その間、渦巻きあるいはS字状の文様を貼り付けたもの。口縁部に図示左半分に突出部がある。突出部は下部の文様が接する箇所に付けられ、現存では4ヶ所に認められ、欠損部にも想定され、全体では5ヶ所(5単位)になるのは確実である。

3は、2004年度調査によって、出土した土器と今回の調査で出土した土器が接合し、全形が判明した。口縁部2/5、胴部1/2現存。口径39.5cm。地文はLRの単節。口唇部は1cmほど外側にくの字状に突出させ古い段階の要素であるが、全体に丸みがあって名残がうかがえる。口縁部文様帯は図示正面の半渦巻き文と図示左端の渦巻き文は、上向きに張り出す「張出渦巻文」である。この「張出渦巻文」は、2ヶ所しか現存しないが、ちょうど全周の1/5に配置されていることから5単位の土器文様と推察してみた。胴部文様は、隆帯とその脇に波状平行沈線文による「U」字文を施し、その中央に隆帯で上部を弓なり十字文で組んだ懸垂文を加えている。この「U」字文は、全く同じ文様構成で2/3の胴部に2ヶ所見られることから、胴部文様は3単位文様と推察される。

覆土から勝坂式末期から加曽利E式の土器破片が出土している。4・5は勝坂式末の土器で、4は、口縁部と胴部を隆帯で区画し、斜めの刻みを施したものの、5は、口縁部文様帯を丸い工具で押圧した棒状隆帯をめぐらせたもので、当地域の地域性の強い土器。6は、加曽利E式で口縁部文様に渦巻き文で、7は口縁部文様帯中央に当たる渦巻き文の連結で、地文に撚糸文Lrを施している。8、9は上記の土器の胴部破片で非常に細かい撚糸文Lrを施している。10は、口縁部文様を沈線で重ね渦巻き文、いわゆるブラジャー土器と言われていたものである。

11、12は、加曽利E式の古段階の連弧文土器。いずれも地文が条線である。11は口縁部内側に隆帯を加飾して『フ』の字状にしたもの、12は連弧文が流れている。

13・14は、加曽利E式の浅鉢形土器。13は沈

線で平行線を描き、沈線文と同じ刻みを施す、14は器面表面が非常に研磨され、渦巻き文がなだらかに施文されている。

15は底部に近い土器で、隆帯の脇に沈線でナゾリが施されたもの、16・17は底部破片で、16は撚糸文Lrが施文。

18は、打製石斧。撥形完形。長さ10.4cm、最大幅6.2cm、最大厚1.6cm重さ126g。左側側面には大きく自然面が残り、右図には横剥ぎの第一次剥離痕が残る。側面調整は、細かく施され、両側面の紐ずれ使用痕が顕著である。石質は、ホルンフェルスである。

19は、自然石を利用した敲き石である。長さ11cm、最大幅4.8cm、最大厚3.2cm、重さ289g。右側面には、図面中央部に図示したように平坦な磨り面がある。石質は、硬質砂岩である。

住居外出土土器

20は、172号住居跡の北西部の壁外で、二重の段がついたピット46に隣接した箇所からまとまって出土したものを復元した。加曽利E式で住居跡よりも新しい。口径25cm(1/2現存)。丸く太い沈線で文様が付けられ、地文はRLの単節縦回転である。口縁部文様は渦巻きと楕円文の組み合わせによる。現存部に3個の渦巻き文が認められる。このうち2個の渦巻きが内から外へ右巻き、他の1個は内から外へ左巻きである。全体では5単位となると推察される。懸垂文は、残存箇所では渦巻き文に対応していて、懸垂文上端は「U」字状に連結している。風化が激しく器面内面の剥落から炉体土器に使われたものが廃棄されたか。集石土坑1出土遺物

1は、加曽利E式、口頸部から胴部にかけての土器で、胴部の粘土紐による大きな渦巻き文がうかがえる。地文に撚糸文Lr。

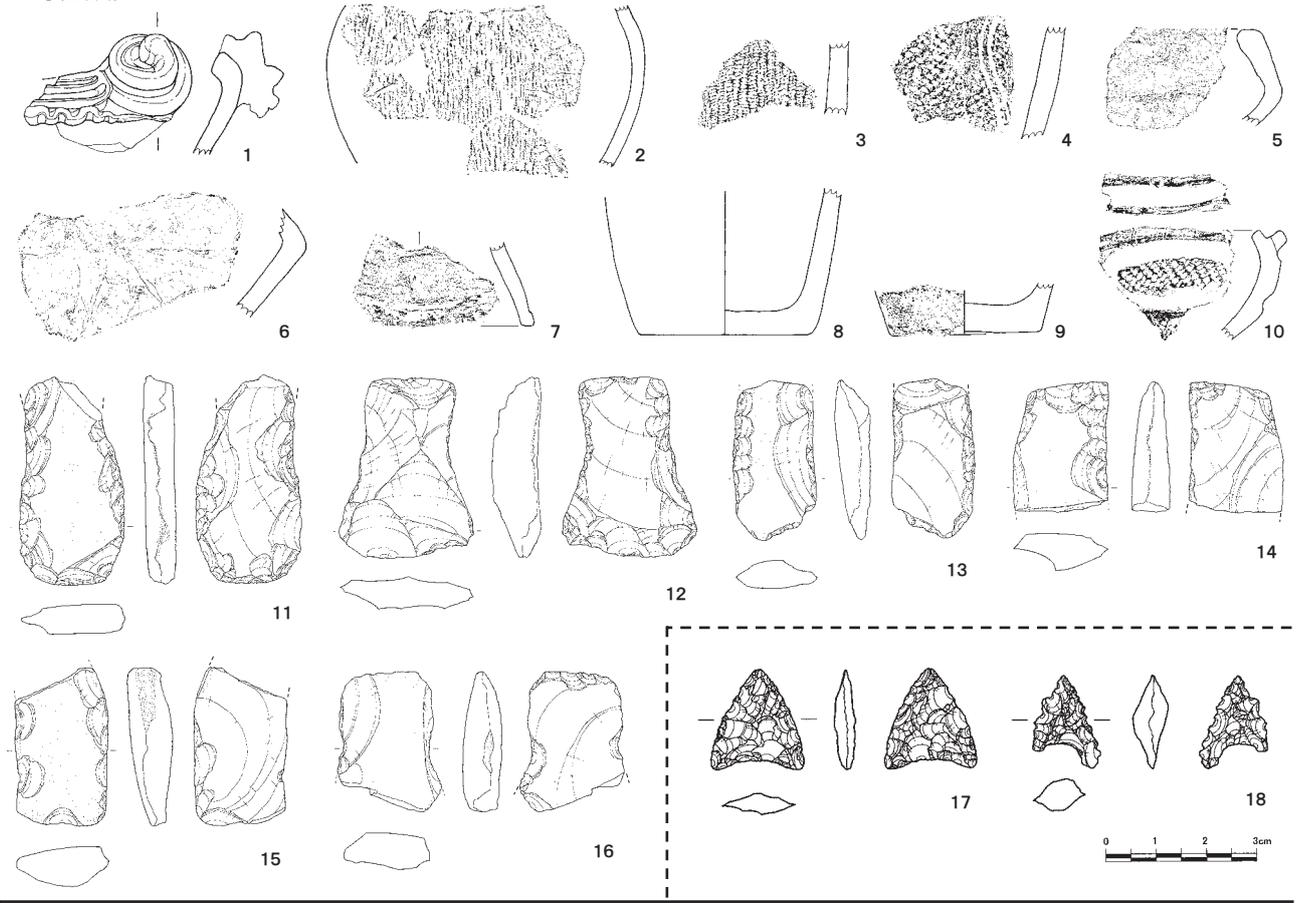
土坑1出土遺物

1は、加曽利E1式。胴部下半で、地文に撚糸文Lr。半截竹管による懸垂文で、二重に描いたもの。横位にも連結している。

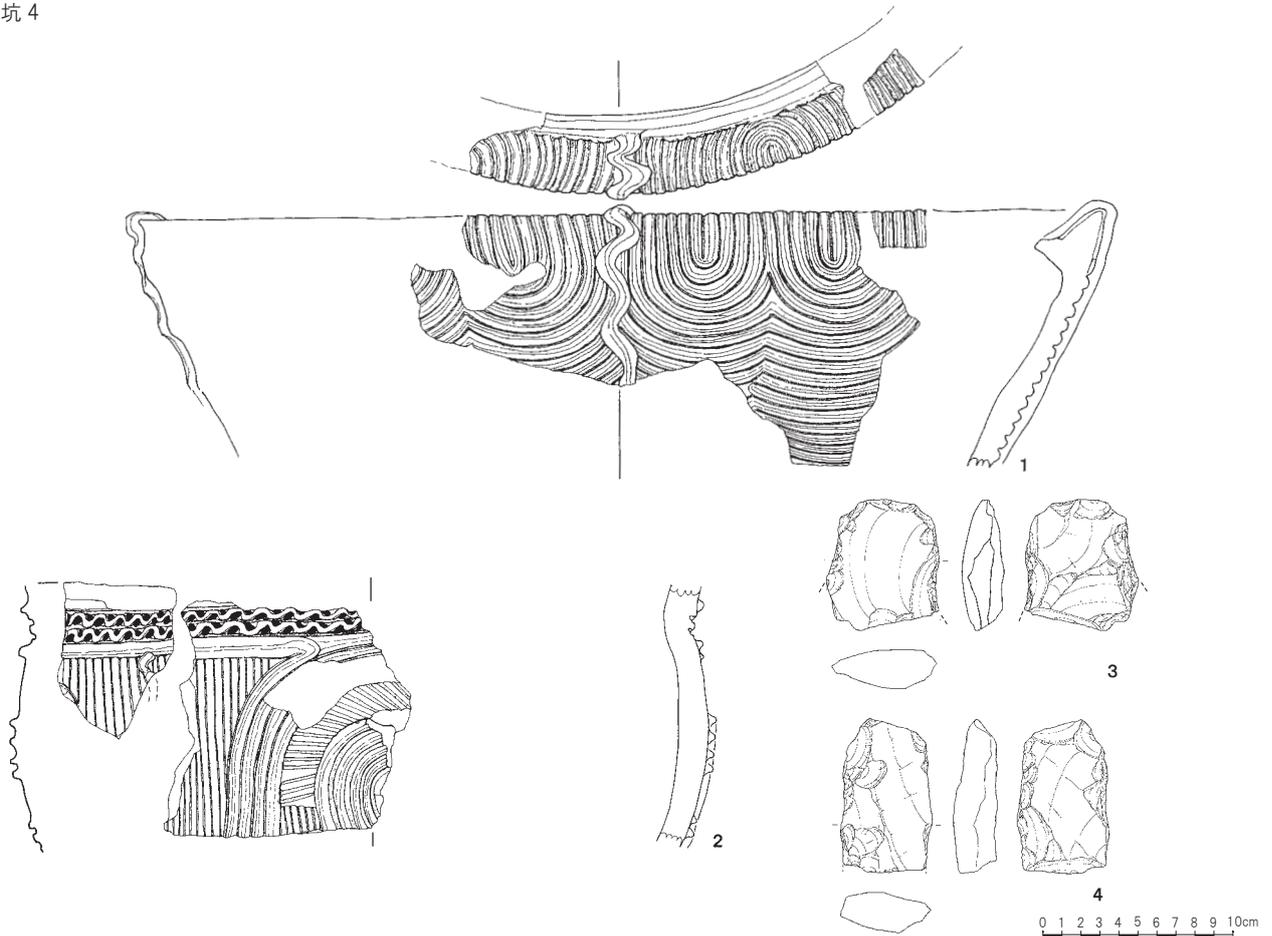
ピット50出土遺物

1は、樽形になる、唐草文系の土器。色調濃い赤茶色。突起は加曽利E式の172号住居出土の炉体土器1に似る。その下に単独の渦巻き文を付ける。口縁部上方に竹管を垂直に押しつけて円形文を加えている。器面の外面は磨かれているため観察できないが、内面には、白色の小砂利が多量に混じるのが観察される。

75 号住居跡



土坑 4



第 65 图 西ノ原遺跡第 148 地点 75 号住居跡・土坑 4 出土遺物 (2/3・1/4)

9は底部の破片。8はよく磨かれた無文である。9はLrの燃糸文が施されている。

10は、加曾利E式土器、口縁部に太い沈線楕円文がつき、口唇部外側に粘土紐を貼り緩い波状口縁をつくる。

11は、短冊形打製石斧。上端部欠損。石質は硬質砂岩。最大幅は、5.5 cm、最大厚が1.6 cm。図右側に平坦な自然面が残る。右図のように、第一次剥離は横剥ぎである。

12は、撥形石斧で完形。刃部部最大幅7.1 cm、長さ9.5 cm、くびれ部厚さ2.4 cm、重さ161g。くびれ部幅は、4.3 cm。石質は、ホルンフェルス。

13は、短冊形打製石斧。刃部先端、上端が欠損。くびれ部幅4.2 cm、くびれ部厚さ1.8 cm。石質は、硬質砂岩。

14は、短冊形打製石斧。先端が欠損。石質は、硬質砂岩。残存幅5.0 cm、片面に自然面が残る。

15は、若干くびれのある短冊形打製石斧。側面の紐ずれ痕は、摩耗が激しい。石質は、ホルンフェルスである。くびれ部最大幅4.8 cm、くびれ部厚さ2.2 cm。

16は、撥形打製石斧である。刃部欠損。両側面には、若干のくびれがある。石質は、硬質砂岩。くびれ部幅5.0 cm。

17は、石鏃。完形。長さ1.9 cm、最大幅1.8 cm、

厚さ0.4 cm、重さ1g。石質は黒曜石。両側面にはゆるいカーブがあり、下端が尖っている。ゆるいカーブを成した2 mmの挟りがある。

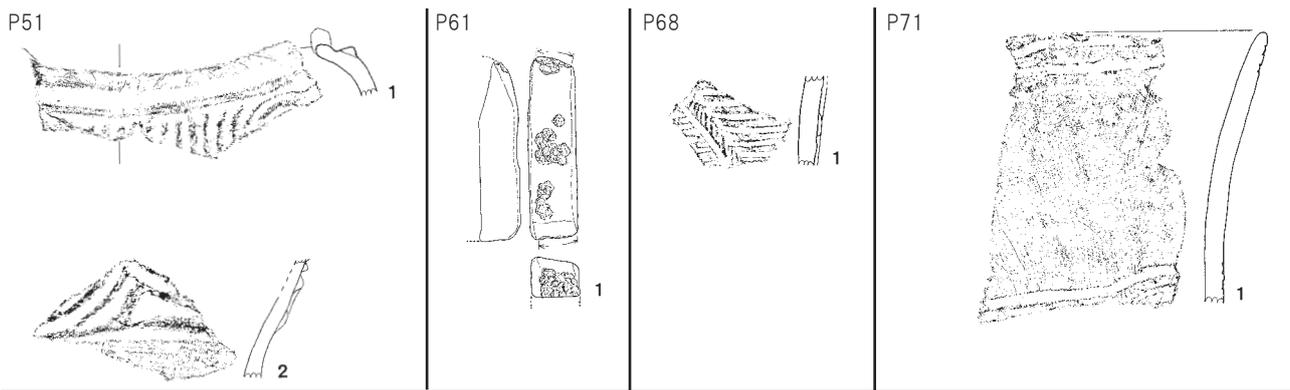
18は、石鏃。一部欠損。長さ1.8 cm、最大幅1.3 cm、厚さ0.7 cm、重さ0.82g。石質は黒曜石。片側はゆるくカーブし、右図の右下端は欠損しているらしい。右図側面は、剥離による凹凸が激しい。推定挟り部は、5 mmである。

土坑4出土遺物

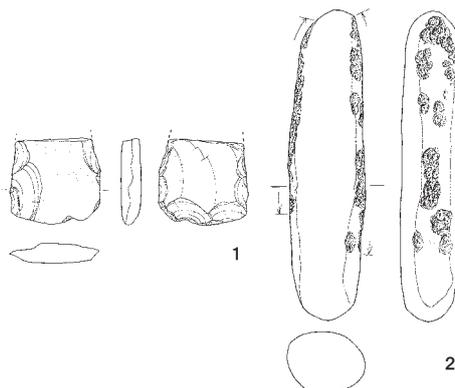
大形土器の破片が1個体分出土している。1は、口径51 cm（現存部1/3）、口縁部は1/2ほどあるが接合しない。曾利式土器で、半截竹管の工具で重弧文の文様がつく。重弧文は内面で交互に連結する。口縁部から4単位の蛇行懸垂文が付けられている。胎土は砂粒を多く含む。色調外面黒褐色、内面明茶色で器厚は1.5 mmほどあって厚い。2は、1と同一個体であるが接合しない。胴径37 cm（推定）。大型渦巻き文が4本の粘土紐を貼り付けたもの。地文は半截竹管により施文されている。

3は、撥形打製石斧。刃部欠損。石質は、ホルンフェルス。片側は大きな剥離面である。くびれ部幅5.5 cm、くびれ部厚さ2.2 cm。

4は短冊形打製石斧。刃部欠損。石質は、ホルンフェルス。くびれ部最大幅は4.8 cm、くびれ部厚さは2.2 cm。



遺構外



第66図 西ノ原遺跡第148地点ピット・遺構外出土遺物(1/4)

ピット 51 出土遺物

1 は、渦巻き文を中心にして沈線で渦巻き文に連続弧線を加えたいわゆるブラジャー土器で、右端に突起が付いている。2 は、加曽利 E 1 式のキャリパー形の土器で、無文部と口縁部文様帯の境の土器は破片。

ピット 61 出土遺物

1 は敲き石。半欠品。側面と上端に敲き痕がある。長さ 9.5 cm。石質は、硬質砂岩。

ピット 68 出土遺物

1 は勝坂式土器でコの字状の隆帯に細かい刻みと、沈線が加わったもの。

ピット 71 出土遺物

1 は、加曽利 E 式土器。地文に縦に全面 6 本単位の条線で、口縁部直下と胴部に横位に 2 本の沈線を加えたもの。連弧文土器の一種。

遺構外出土遺物

1 は、短冊形打製石斧。刃部の破片。石質は、ホルンフェルス。

2 は、敲き石完形。長さ 16.3 cm。370.6g。側面に敲き痕あり。石質は、角閃岩。

西ノ原遺跡第 149 地点

(1) 調査の概要

調査は事務所建設に伴うもので、原因者より「埋蔵文化財事前協議書」が 2010 年 12 月 7 日付けでふじみ野市教育委員会に提出された。申請地は遺跡の東部に位置し、145 地点の南東部に隣接するため、申請者と協議の結果、遺構の存在を確認するために試掘調査を実施した。

試掘調査は 2011 年 2 月 7 日から 2 月 10 日まで、幅約 2 m のトレンチを 3 本設定し、重機で表土除去後、人力による表面精査を行った。調査の結果、近世以降の溝 1 本を検出した。遺構確認面までの深さは約 40 cm である。旧石器時代の確認調査は行っていない。写真撮影・全測図作成等記録保存を行ったうえ埋め戻し、調査を終了した。

(2) 遺構と遺物

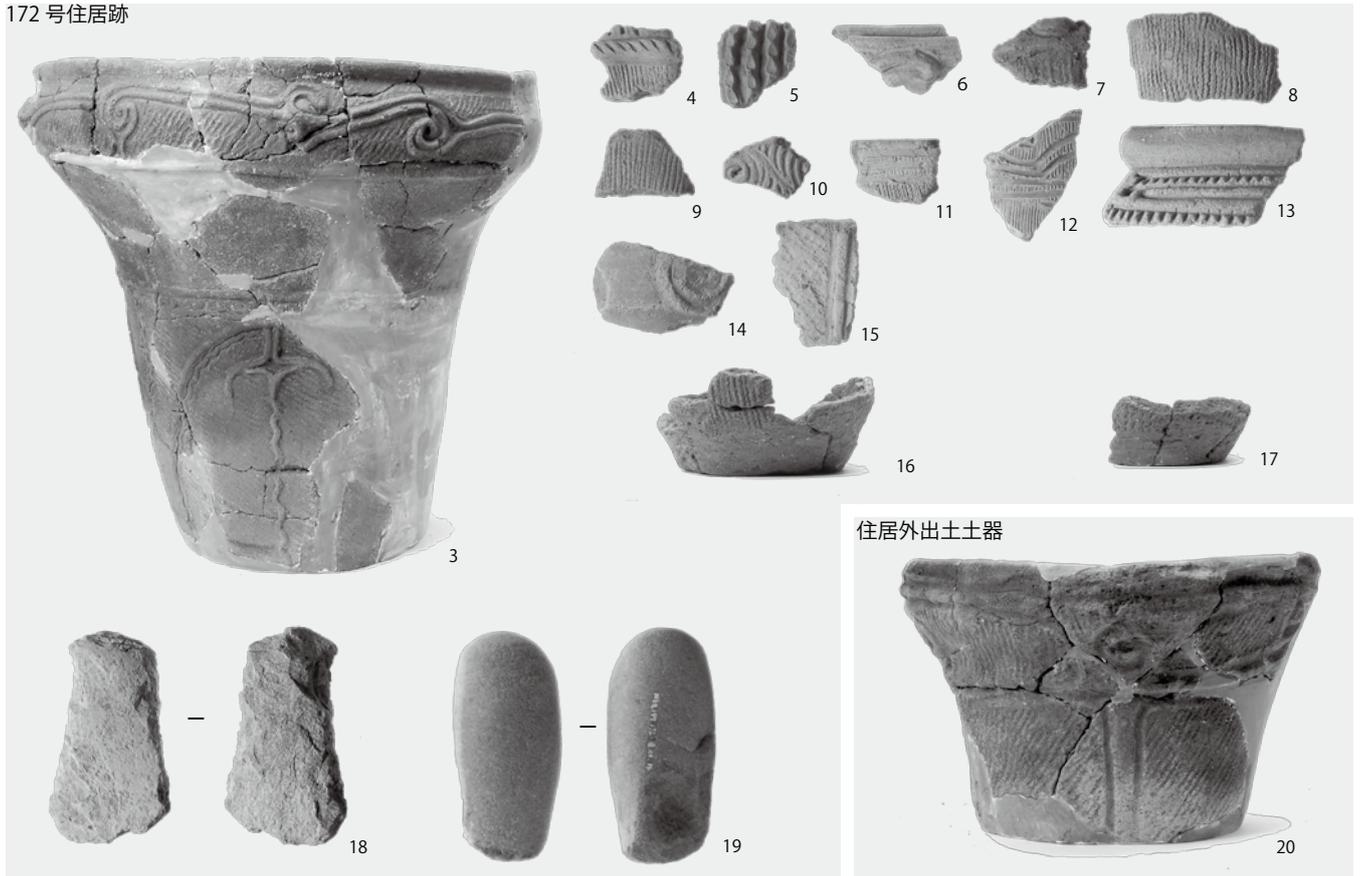
溝

東西方向の溝と南北方向の溝を検出している。いずれも 1957 年以前の土地境と位置が一致しており、近世以降の土地境の溝である。

溝 1 は南北方向の溝で、南側の 145 地点で検出した溝 2 と連なる。「西ノ原公図」(1872 年)で記載された村道と重なるが、この村道は公図に紙を貼って消されている。東西方向の溝状土坑(イモビツ)に壊される。溝の上幅は 120 cm、下幅は 25 ~ 40 cm、断面形状は緩やかに立ち上がる「U」字形で、深さは確認面から 30 cm である。

溝 2 は東西方向の溝で土地の境と重なる。溝の上幅は 55 cm、下幅は 10 cm、断面形状は「U」字形で、深さは確認面から 20 cm である。

172 号住居跡



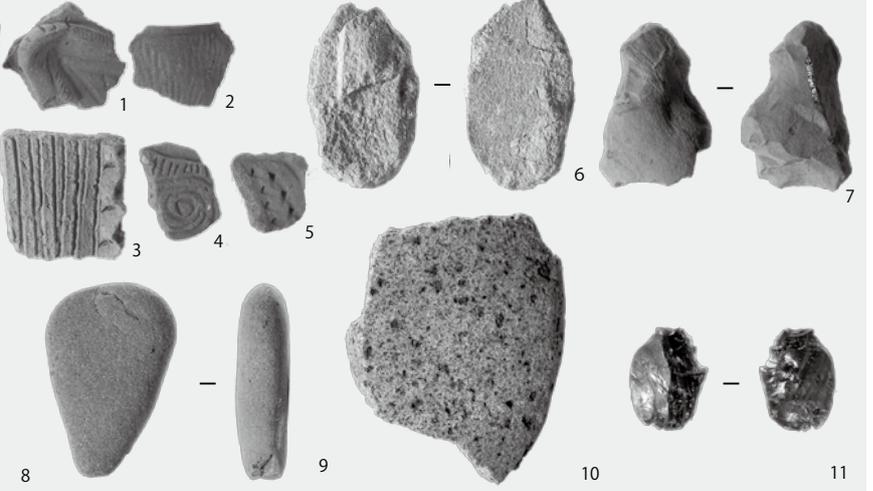
集石土坑 1



土坑 1



遺構外



P50



西ノ原遺跡第 147 地点出土遺物



西ノ原遺跡第 148 地点全景中央



西ノ原遺跡第 148 地点全景南



西ノ原遺跡第 148 地点 75 号住居跡



西ノ原遺跡第 147・148 地点溝 1・2



西ノ原遺跡第 148 地点土坑 1

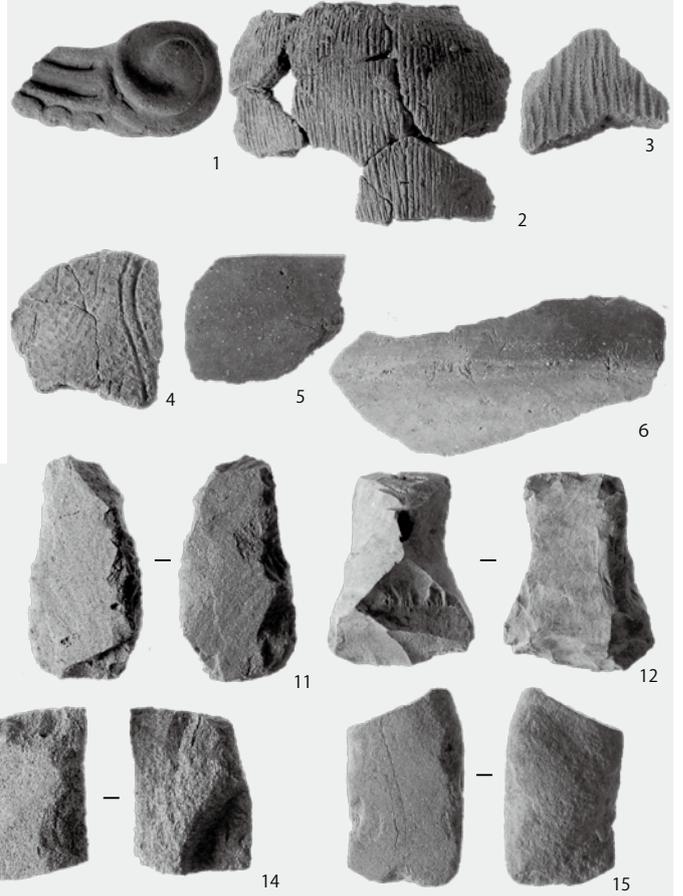


西ノ原遺跡第 148 地点土坑 3



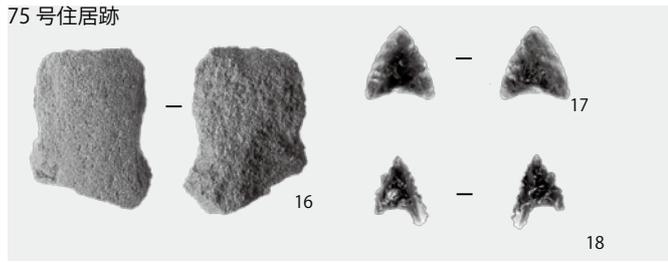
西ノ原遺跡第 148 地点土坑 4

75 号住居跡



西ノ原遺跡第 148 地点 75 号住居跡出土遺物

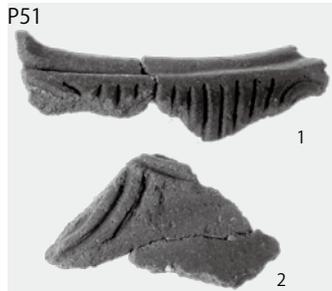
75 号住居跡



土坑 4



P51



P61



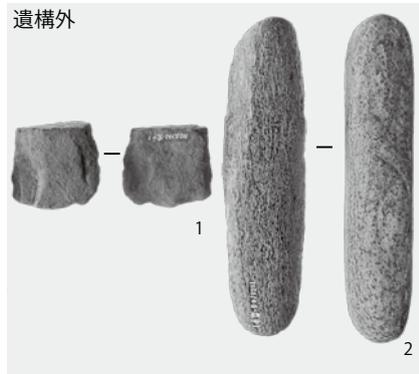
P68



P71



遺構外



西ノ原遺跡第 148 地点 75 号住居跡、土坑 4、P51、P61、P68、P71、遺構外出土遺物



西ノ原遺跡第 149 地点



神明後遺跡第 42 地点



神明後遺跡第 43 地点全景



神明後遺跡第 43 地点ピット